

がん検診に関する情報提供資料一覧

厚労科研費による

「がん検診の利益・不利益の適切な情報提供の方法の確立に資する研究」班

研究代表者 斎藤 博

参考資料3-1 研究班ホームページの概要と一部の成果物

- コンテンツ一覧(1ページ目)
- 成果物(2ページ目以降)
 - 全国がん検診実施状況:大腸がん、乳がんについて(表示は子宮がん―抜粋)(2ページ目)
 - 検診実施担当者のための精度管理支援資料リーフレット―検診の質を高める方法―抜粋(3ページ目)
 - WHO 資料(資料2)を基にした E-ラーニング資料抜粋(4 ページ目)
 - 検診対象者向け E-ラーニング資料動画:タイトル画面のみ表示(5ページ目、内容は資料4で)

参考資料3-2 WHO 資料翻訳書 1 抜粋(9ページ分/全 90 ページ)

“Screening programmes : a short guide”の翻訳本

(弘前大学出版会 2022.3)の抜粋ファイル。表紙のみ上記資料 1 に示している。

参考資料3-3 WHO 資料翻訳書 2 抜粋(8ページ分/全 167 ページ)

“Principles and practice of screening for disease” (J.M.G.Wilson and G.Jungner, WHO WHO Public Health papers,1968 年)の翻訳本(弘前大学出版会 2023.3)の抜粋ファイル表紙のみ上記資料 1 に示している。

参考資料 3-4 WHO 資料を基にした E-ラーニング資料:スクリプト入り抜粋ファイルだけ提示

ナレーション入りの動画の本体は研究班 HP で公開済み <https://gankenshin.jp> (2023.4)。

参考資料3-5 検診対象者向け E-ラーニング資料(動画):スクリプト入り抜粋ファイルだけ提示

ナレーション入りの動画の本体は研究班 HP で公開済み <https://gankenshin.jp>(2022.4)

参考資料3-6 参考資料3-4の資料を基にした検診対象者向けリーフレット

研究班 HP で公開済み(2023.7)